

電波新聞記事(2014年5月8日)

家電製品協会認定センター エグゼクティブ 等級に75人合格



最上級となる「エグゼクティブ等級」の認定証

家電製品協会認定センターが実施している「家電製品アドバイザー資格」と「家電製品エンジニア資格」。3月に実施された第26回全国統一試験では、アドバイザー資格1812人、エンジニア資格317人が合格。5月1日付で新たに資格の認定を受けた。

13年9月の試験から導入された、最上級の知識保有者であることを証す「エグゼクティブ等級」

には75人が合格した。合格者は、家電製品アドバイザーとエンジニアの真新しい認定証を胸に付けて客に対応する。エグゼクティブ等級の合格者は「金色に輝く認定証(ゴールドグレード)」もしくは「漆黒デザインの認定証(プラチナグレード)」を着用する。

森拓生センター長は「家電販売・サービスに関わる企業の皆さんとともに消費者に信頼され、最高のサービスを提供できる家電製品アドバイザー・エンジニア育成を追求する」と話した。